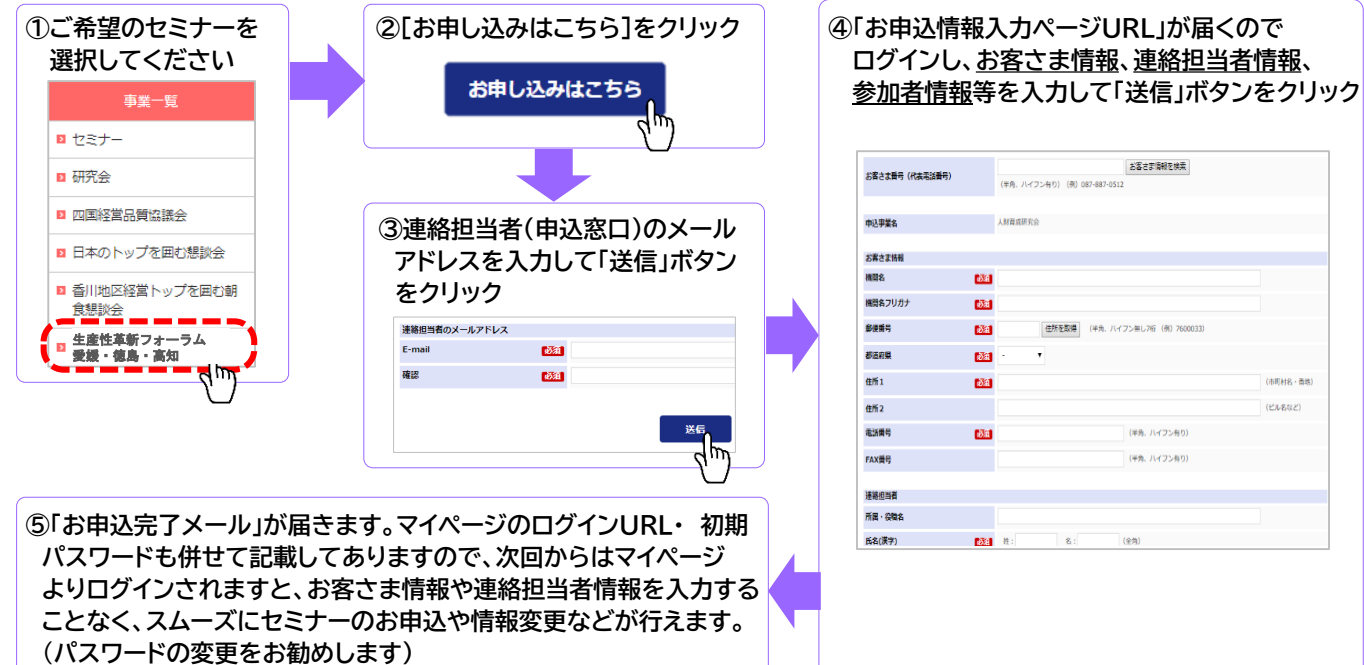


「生産性革新フォーラム」参加申込方法

当本部のホームページから以下の手順でお申込ください。
※2018年度の事業からメールアドレス単位で「マイページ」を作成することといたしました。
既にマイページをお持ちの方はマイページからログインしてお申込みください。

【マイページをお持ちでない方のお手続き方法】



※30分以内に申込み完了メールが届かない場合は受付ができていない可能性がありますので、当本部までお問い合わせください。

オンライン開催(Zoom配信)について

- ①オンラインにて例会をご視聴の場合、Zoomのご利用が必要となりますので、お申込みにあたっては、予めZoomの接続状況をご確認下さい。
＜接続テスト用URL＞ <http://zoom.us/test>
- ②オンライン視聴に関するご留意事項等については、下記URLよりご確認ください。
＜オンラインセミナーへのご参加にあたってのお願い＞ <https://www.spc21.jp/join-online.html>
- ③当方に起因しないシステムトラブル等により画像・音声に乱れが生じた場合、参加費の返金は致しかねますので予めご了承下さい。

お申し込み
お問い合わせ

四国生産性本部「生産性革新フォーラム」係

〒760-0033 高松市丸の内2番5号(ヨンデンビル4階)
TEL 087-851-4262 FAX 087-851-4270
E-mail toiawase@spc21.jp

＜個人情報の取扱いについて＞

- (1)参加申込によりご提示いただきました個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。
なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.spc21.jp/>)をご参照願います。
参加されるご本人、申込責任者の皆様におかれましては、内容をご確認・ご理解の上、お申込みいただきますようお願いいたします。
- (2)個人情報は、本フォーラムに関わる参加者名簿等の作成ならびに当本部が主催・実施するサービスのご提供や事業のご案内のために利用させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示、提供することはありません。
- (3)個人情報の開示、訂正、削除については、総務広報部個人情報保護担当窓口(TEL087-887-0512)までお問い合わせください。

2023年度 愛媛・徳島・高知

生産性革新フォーラム

今回の生産性革新フォーラムは、松山・徳島・高知で1回ずつリアル開催。他県へオンライン配信するとともに、高松からも当本部主催の講演会を配信し、計4例会を開催いたします。

とき

2023年 9月 ▶ 12月(全4例会)

ところ

愛媛会場 ▶ リジェール松山
徳島会場 ▶ J Rクレメントホテル徳島
高知会場 ▶ ザ クラウンパレス新阪急高知

主催 / 四国生産性本部 同 愛媛県支部・徳島県支部・高知県支部
後援 / 愛媛県商工会議所連合会・徳島県商工会議所連合会・高知県商工会議所連合会

ご 案 内

本フォーラムでは、斯界の第一人者を講師にお招きし、専門的な立場から時代の流れと予測される変化を解説していただくなど、皆さま方の事業運営や課題解決のお役に立つ、複数の視座を持った、より新しい情報に触れる機会を提供して参ります。

時節柄、業務ご多忙のことと存じますが、多くの皆さまのご出席を賜りますようご案内申し上げます。

四国生産性本部	会 長	長 井 啓 介
同 愛媛県支部	支部長	大 塚 岩 男
同 徳島県支部	支部長	長 岡 奨
同 高知県支部	支部長	山 元 文 明

開 催 ・ 申 込 要 領

と き 2023年9月～12月(全4回開催)
開催時間:13:30～(90分の講演の後、質疑応答を行います。)

と こ ろ

- ◆ 第1回例会 ▶ オンライン配信のみ (当本部主催「日本のトップを囲む懇談会」第81期第5回例会から配信)
- ◆ 第2回例会 ▶ **愛媛会場** リジェール松山
[住所]松山市南堀端町2番地3 JA愛媛8F [TEL]089-948-5631
- ◆ 第3回例会 ▶ **徳島会場** JRクレメントホテル徳島
[住所]徳島市寺島本町西1丁目61番地 [TEL]088-656-3111
- ◆ 第4回例会 ▶ **高知会場** ザ クラウンパレス新阪急高知
[住所]高知市本町4丁目2-50 [TEL] 088-873-1111

※他県開催分は、「Zoomウェビナー」を利用したオンラインでのご聴講となります。

参加対象

- ◆ 企業経営者、経営幹部の皆さま
- ◆ 支店、営業所、工場の幹部社員・スタッフの皆さま
- ◆ 労働組合幹部の皆さま

参加人数について フォーラムお申込み**1口につき、各例会に2名様まで**ご参加いただけます。
※ご参加予定者のご都合が悪くなった場合は、代理出席が可能です。

参 加 費

【会員企業】	46,200円	【会員労働組合】	39,600円
【一般企業】	55,400円	【一般労働組合】	55,400円

全4例会分消費税込

第1回例会終了後、連絡担当者様宛に請求書をご郵送いたしますので、当本部指定の口座へお振込み願います。なお、恐れ入りますが、振込手数料は、貴社にてご負担願います。

お申込み運 営

- ◆ 参加のお申込みは当本部ホームページ(<https://www.spc21.jp/>)にアクセスの上、インターネットにてお申込みください。
- ◆ 各例会の開催案内については、連絡担当者様宛に電子メールにてご案内申し上げます。連絡担当者様におかれましては、恐れ入りますが当本部ホームページの出欠登録フォームをご活用の上、例会の1週間前までに出席の有無と参加者名のご登録をお願いいたします。

2023年度 生産性革新フォーラム 日程・内容

◆地元開催分は、会場にてご受講ください。

第1回例会 9月22日(金) 13:30～15:10 オンライン配信のみ



『DX時代到来！人工知能にどう向き合うか』

ひろやま てつや
日本科学技術ジャーナリスト会議会長 元NHK解説主幹 **室 山 哲 也 氏**
1953年岡山県生まれ。早稲田大学法学部卒業後、NHK入局。「ウルトラアイ」などの科学番組ディレクター、「クローズアップ現代」「NHKスペシャル」、ロボコンのチーフプロデューサー、解説主幹を経て、2018年定年。科学技術、生命・脳科学、環境、宇宙工学などを中心に論説を行い、子供向け科学番組「科学大好き土よう塾」の塾長として科学教育にも尽力した。
モンテカルロ国際映像祭金獅子賞・放送文化基金賞・上海国際映像祭撮影賞・科学技術映像祭科学技術長官賞・橋田壽賀子賞ほか受賞多数。日本科学技術ジャーナリスト会議会長、東京都市大学特別教授。産業構造審議会委員など政府委員も多数務める。

第2回例会 10月27日(金) 13:30～15:10 **愛媛会場** リジェール松山



『変革時代の人財戦略 ～人事・採用戦略の最前線～』

もりもと ちかこ
株式会社morich代表取締役 兼 オールワンダーエージェント **森 本 千 賀 子 氏**
獨協大学外国語学部卒業後、現リクルート入社。転職エージェントとしてCx0・マネジメント層の採用支援を中心に、3万名超の求職者と接点を持ち、2,000名超の転職に携わる。累計売上実績は歴代トップで全社MVPなど受賞歴は30回超。2017年3月株式会社morich設立。現在、NP0理事や社外取締役・顧問など「複業＝パラレルキャリア」を意識した多様な働き方を自ら体現。
カリスマ転職エージェントとしてNHK「プロフェッショナル～仕事の流儀～」、テレビ東京「ガイアの夜明け」出演。日経・プレジデントオンライン連載、『本気の転職』『無敵の転職』など著書多数。2男の母の顔ももち希望と期待あふれる未来を背中を通じて子供たちに伝えている。

第3回例会 11月20日(月) 13:30～15:10 **徳島会場** JRクレメントホテル徳島



『地方を蘇らせる経済政策 ～南海トラフ地震に備えた国土強靱化～』

ふじい さとし
京都大学大学院 工学研究科 教授 **藤 井 聡 氏**
京都大学大学院工学研究科教授、1968年生。京都大学卒業後、スウェーデンイエテボリ大学心理学科客員研究員、東京工業大学教授等を経て現職。2012年から2018年まで内閣官房参与。専門は、国土計画・経済政策等の公共政策論。
文部科学大臣表彰等、受賞多数。著書「こうすれば絶対良くなる日本経済」「列島強靱化論」等多数。テレビ、新聞、雑誌等で言論・執筆活動を展開。東京MXテレビ「東京ホンマもん教室」、朝日放送「正義のミカタ」等のレギュラー解説者。2018年より表現者クライテリオン編集長。

第4回例会 12月11日(月) 13:30～15:10 **高知会場** ザ クラウンパレス新阪急高知



『2024年の国際情勢 ～日米関係を中心に～』

むらた こうじ
同志社大学 法学部 政治学科 教授 **村 田 晃 嗣 氏**
1964年 神戸生まれ。95年神戸大学大学院法学研究科 博士課程修了。この間91～95年米国ジョージ・ワシントン大学留学。同 大学院博士課程(政治学) 単位修得。95年広島大学総合科学部 専任講師(アメリカ研究)。98年神戸大学 博士(政治学)。99年広島大学総合科学部 助教授。2000年同志社大学 助教授、05年4月より現職。11～13年 同 法学部長・法学研究科長、16年まで同 学長を務める。
受賞歴は96年読売論壇新人賞・優秀賞、99年アメリカ学会清水博賞・サントリー学芸賞、2000年吉田茂賞がある。「朝まで生テレビ！」(テレビ朝日)等のメディア出演や著書多数。